

おおさか

No.18-2(通-65)

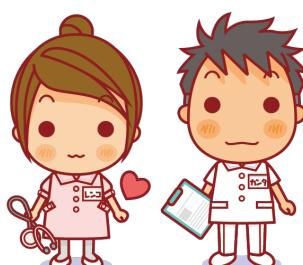
特集

平成30年度

通常総会開催

6月30日(土) ホテルアヴィーナ大阪 4階 金剛の間

会員数
H30年5月31日現在
正会員 6,796人
名誉会員 7人
賛助会員 66人



ご挨拶	2
平成30年度 通常総会プログラム	3
平成30年度 スローガン（案）	4
平成30年度 活動計画（案）	4・5
平成30年度 予算（案）	6
平成30年度 役員選出	6

大阪府看護連盟 平成30年度研修計画	7
研修会報告	8・9
日本看護連盟通常総会プログラム	9
会長21支部訪問	10・11
お知らせ	12

～ご挨拶～

大阪府看護連盟 会長 小阪 佳代

連盟会員のみなさま、お元気でお過ごですか。平素は連盟活動にご尽力いただき感謝申し上げます。

昨年9月から、副会長と広報担当役員とともに、21支部の役員会に出席させていただき、連盟活動のさらなる強化につながるように活動をしてまいりました。各支部役員の方々のご協力により、第1回目の全支部訪問を終えることができました。これから2回訪問させていただきますのでよろしくお願ひいたします。この活動の目標1は連盟会員を増やすこと、目標2は「石田まさひろを応援する会」への入会について、目標3は「看護を考える地方議員の会」の先生方との連携について、各支部の会員の方々のご意見を聞かせていただくことです。

お陰様で直接会員のみなさまから、貴重なご意見をいただき、活動のヒントをいただきました。現段階での計画は、具体的な行動として、第1の会員増対策は、府役員と支部役員が一緒に施設を訪問して看護部長さんのご理解を頂くことが重要である、と考えました。第2の「石田まさひろを応援する会」への入会については、看護の代表である「たかがい恵美子・石田まさひろ・あべ俊子・木村やよい」議員の知名度を把握して、取り組みたいと考え、アンケート調査を実施しました。9000余名の皆様から



回答を頂き、現在分析中です。

第3の各地区の地方議員との連携は、研修会をはじめ、あらゆる機会に連盟会員がそれぞれの地区議員と顔と顔を合わせて話し合う場面を増やすように計画しています。

大阪府看護連盟活動が高く評価されたことは、昨年、地方議員の先生方と石田まさひろ参議院議員のお力添えをいただき、「看護職員の事務作業の効率化のための制度改善を求める」意見書を内閣総理大臣と厚生労働大臣に提出したことです。看護師が、ベッドサイドに行けない実態を明らかにするため、平成30年2月1日～28日の1か月間、タイムスタディの調査協力をお願いしたところ、13施設から53名の協力を頂くことができました。ご多忙の中にもかかわらず、ご協力いただいた会員・施設の方々には心から御礼を申し上げます。調査結果は一人1日平均就業時間が9時間20分(552.2分)でした。看護行為別業務時間の順位は上位から、記録(105.7分19.1%)、直接ケア(88.5分16.0%)看護師間の報告・連絡(77.2分14.0%)でした。これからも看護師がベッドサイドでケアするための環境を整え、働きやすい職場づくりに必要な制度化を推進する活動に会員皆様のご協力をお願いいたします。

皆様のご健康をお祈りいたします。



平成30年度 大阪府看護連盟 通常総会プログラム

日 時 平成30年6月30日(土) 10:00~13:00
会 場 ホテルアヴィーナ大阪 4階 金剛の間

9:30	開 場
9:55	オリエンテーション
10:00~10:50	挨 拶 大阪府看護連盟会長 特別講演「国政報告」 講 師：参議院議員 石田 まさひろ 先生
	第2部 通常総会
11:00	開 会 物故会員への黙祷 挨 拶 日本看護連盟会長 来賓祝辞・来賓紹介・祝電披露 大阪府看護連盟会長表彰
11:50	休 憩
12:00	議長団選出 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ● 平成29年度大阪府看護連盟通常総会報告 ● 平成29年度都道府県会長会等報告 ● 平成29年度近畿ブロック協議会活動報告 ● 平成29年度大阪府看護連盟役員会等報告 ● 平成29年度大阪府看護連盟活動・支部活動報告 ● 平成29年度決算報告 ● 平成29年度監査報告 審議事項 <ul style="list-style-type: none"> ● 第一号議案 平成30年度スローガン（案） ● 第二号議案 平成30年度活動計画（案） ● 第三号議案 平成30年度予算（案） ● 第四号議案 平成30年度役員選出（案） 綱領宣言 日本看護連盟の歌齊唱
13:00	閉 会



●第一号議案 平成30年度 スローガン(案)

ベットサイドから政治を変える!

●第二号議案 平成30年度 活動計画(案)

重点方針

1. 力強い組織の創成
2. 成熟・自律した活動

目的

1. 組織力の強化・拡大
会員数10,000人を目指す
2. 政策実現力の強化



目的	目標	活動	手段・内容
組織の強化・拡大	1. 看護協会との連携・協働	1) 大阪府看護協会との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・情報交換を密にする。また、政策について話し合う機会を継続する ・研修講師を協会関係者に依頼する ・協会看護管理者等対象研修時「看護と政策」の講義を継続する ・役員会時協会の政策についての情報提供 ・要望書の提出
	2. 連盟活動を周知し、理解者を増やす	1) 連盟活動のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎研修の徹底(大阪府・支部) ・青年部出前研修の継続 ・機関紙「おおさか」の発行 年3回 ・連盟だよりの発行 年7回 ・看護を考える地方議員の活動紹介 支部紹介、府連盟や支部の活動PR ・DVDを活用しPRする ・日本看護連盟ホームページの情報提供
		2) タイムリーな情報提供	<ul style="list-style-type: none"> ・国政における看護職議員の活動を連盟だよりに掲載し伝える
		3) 自律した会員の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・府役員や支部役員は基礎研修講師を担当し連盟活動を伝える ・施設訪問や研修を通して、未入会施設、未入会者へ連盟活動を理解してもらう ・看護管理者等の連盟活動理解を深める 看護管理者研修の開催 施設訪問
	3. 会員数の増加	1) 各支部会員数の目標管理	<ul style="list-style-type: none"> ・会員目標を挙げ、達成へ向けて努力する 基礎研修や青年部出前研修の実施 施設訪問 看護協会地区との連携
		2) 入会の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・未入会施設、また、未入会者の多い施設の施設訪問を徹底する
		3) 学生会員の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・学校関係への連盟活動のPRをする 機関誌、連盟だよりの送付 入会案内をする ・学校訪問
	4. 支部組織活動の強化・促進	1) 府連盟と支部の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度は地域支部11支部、施設支部10支部の21支部で活動する ・府役員は支部を担当し役員会・研修会に出席し、現場の状況把握に努める。 ・年2回開催の合同役員会は継続する。 ・会長等による支部役員会への出席
		2) 支部役員・支部リーダーの意識強化	<ul style="list-style-type: none"> ・支部役員・支部リーダーは役割を担当し協働する。 ・支部役員会時役割・活動について意見交換する。 ・府連盟や支部研修等に出席を促す ・支部役員が基礎研修講師を務める
		3) 施設連絡員の意識強化	<ul style="list-style-type: none"> ・支部研修等に出席を促す ・リーダーセミナーへの出席を促す 2回開催
		4) 各支部会員のモチベーションの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・府役員は担当支部とのコミュニケーションを常に図り課題把握と対策を考える ・地方議員との交流を深め、現場の問題を話し合う。 ・国会・地方議員の活動と職場環境等の内容を会員へ伝える。
	5. 日本看護連盟との連携強化	1) 情報の共有化	<ul style="list-style-type: none"> ・日本看護連盟からの発信情報を役員会で共有し、必要時話し合う

目的	目標	活動	手段・内容
組織の強化・拡大	6. 近畿ブロック協議会活動の強化	1) 情報の共有化	・ブロック会長・副会長・幹事長合同会の開催(年6回) ・ブロック幹事長間の情報交換を密にする
		2) ブロック間の協力体制	・ブロックセミナーやポリナビの協力体制
		3) 研修会の開催	・看護管理者等政策セミナーの継続
	7. 若手会員の育成と活用	1) 若手対象の研修実施	・新人研修(年1回) 6月
		2) 青年部をPRする	・出前研修で講師を担当 ・機関誌に活動を載せる ・ホームページに今月のコメント掲載継続
		3) 第8回ポリナビワークシヨップin大阪開催	・11月17日(土) 青年部主体で企画・運営
		4) ネットワークづくり	・本部との連携を図りながら輪を広げる。
	8. その他の組織との連携 ・協働	1) 支援団体との交流促進	・参議院議員選挙の支援団体との交流 ・総会や互礼会等への出席案内 ・25回選挙へ向けて支援団体の拡大を図る
	9. 現場の課題への対応	1) 現場の課題を明確にし対応する	・役員会で現場の声を聞く ・担当府役員は各担当支部の課題を把握する (設施訪問 支部役員会 支部研修) ・研修会のグループワークやアンケートから把握する ・課題や意見等を運営委員会で集約し、議員の協力を得ながら解決へ繋げる
	10. 大阪府看護連盟の効率的運営	1) 会議の効率的運営を図る	・運営委員会・役員会・合同役員会・青年部会・その他会議の運営 ・意見交換の場とする
		2) 財政の適正な管理	・収支のバランスを図る
政策実現力の強化	1. 看護現場と政治力の関連の理解を深める	1) 看護職国会議員の活動を周知する	・基礎研修時に職場環境と議員の活動の歴史を伝える ・連盟だよりに議員の活動を載せる ・ホームページやメルマガの閲覧をすすめる。
		2) 看護と政策について知識を深める	・議員や府連女性局のセミナー等出席。 ・研修会実施
	2. 看護職国会議員の選出 ・支援	1) 第25回参議院選挙候補予定者の知名度を高める	・候補予定者を伝え広める活動の展開 あらゆる機会を活用し、氏名と活動を伝え、支援者を増やす 講師を依頼する 連盟だよりに活動を載せる グッズの効果的な活用 ・各支部の知名度アップ活動支援 ・看護を考える地方議員の協力を得て対策を検討する
		2) 4人の看護職国会議員の確保	・議員の活動を連盟だよりに掲載し、活躍を周知する ・ホームページ等閲覧をすすめ各議員の活動を周知する
	3. 看護を考える地方議員との連携を強化し地方行政へ働きかける	1) 地方議員への積極的活動支援と意見交換	・議員開催のセミナーや集会に出席する ・地方議員の活動を支援する ・地方議員と政策について話合う機会をつくる 年1回の合同研修会の継続 ・各支部地方議員との懇談会等開催しコミュニケーションを深める
		2) 地方行政への要望書等提出	・地方議員と現場の問題を話し合い解決に向けて協力を得る ・意見書の提出 ・看護協会と共に要望書提出
	4. 看護を理解する国會議員への支援	1) 看議連入会議員を増やす	・本部からの情報に基づき入会をすすめる
		2) 議員とのコミュニケーションの強化	・看護に関する部会に所属する議員との情報交換や交流の場をつくる
会員の福祉の充実	1. 災害への対応	1) 災害発生地への支援	・発生時はタイムリーに情報収集し、看護協会と協力する ・日本看護連盟からの情報に基づき支援する
	2. 慶弔への対応	1) 内規に基づき対応する	・お祝い、災害見舞、物故者への弔慰 その他
	3. 諸問題への対応	1) 会員の安全の保障	・選挙違反防止のための教育を徹底する DVDの活用 ・諸問題に対しては、本部の協力を得ながら専門家と相談する

● 第三号議案 平成30年度 予算(案)

(収入の部)

(単位:円)

項目		30年度予算(案)	備考
I 会費	会員費	24,000,000	3,000×8,000名の会員目標
II 賛助会員費		200,000	1,000×200名の会員目標
III 研修会会員費		1,500,000	
IV 助成料		15,950,000	運営助成金基本額+支部運営助成金×21支部
V 広告料		200,000	
VI 雜収入		500	
当期収入	合計(A)	41,850,500	
前期繰越	合計(B)	29,472,383	
総額		71,322,883	

(支出の部)

(単位:円)

項目		30年度予算(案)	備考
I 会員費	議会費	7,800,000	
II 役員会員費	会員費	2,500,000	
役員会員費	議会費	5,300,000	
III 機関誌発行費	業界活動費	46,000,000	広報誌
機関誌発行費	会員費	4,800,000	
活動教育費	会員費	16,500,000	
教組運営費	会員費	7,500,000	
組織運営費	会員費	17,200,000	研修会
人需予備費	会員費	17,500,000	21支部
IV 支出合計(C)		15,000,000	
当期支払額(A)-(C)		2,500,000	
次期繰越金(B)-(C)		22,883	
当期支払額(A)-(C)	合計(C)	71,322,883	
当期支差額(A)-(C)		△ 29,472,383	
次期繰越金(B)-(C)		0	

● 第四号議案 役員選出

平成30年度 改選役員候補者(案)

	氏名	
会長	小阪佳代	再
副会長	雨師みよ子	再
幹事長	岩下由美子	新
幹事	下川眞弓	新
幹事	中島季代子	新
監事	船橋眞喜枝	新

平成30年度改選支部長

支部名	氏名	
府北支部	四方早子	再
千里中央支部	田村千絵	新
府東支部	齋藤せつ子	新
枚岡病院支部	西川千登勢	再
市東支部	原洋津子	再
大道会支部	湯川智子	新
南大阪病院支部	平山久美子	再
和泉府中支部	中野絹代	新

平成30年度 推薦委員候補者(案)

氏名	支部名	施設名
福井希代子	府北支部	社会医療法人 愛仁会 リハビリテーション病院
永田晴美	府北東支部	医療法人 一祐会 藤本病院
福井由美子	府北東支部	特定医療法人 三上会 東香里病院
松田美紀	市北支部	地方独立行政法人 大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター
伊藤照美	泉南支部	南海福祉専門学校

大阪府看護連盟 平成30年度研修計画

平成30年度目標

- 1.看護協会と看護連盟の関連や政策に関して理解を深め、自ら行動できる。
- 2.連盟活動を伝える力を培う。



月・日	曜日	時 間	研修名・対象者	テーマ・講師
※ 6月2日	土	13:30～ 15:30	新入職者研修	テーマ：看護を楽しもう！ 講 師：参議院議員 高階 恵美子 先生
6月30日	土	10:00～ 11:00	通常総会特別講演	テーマ：国政報告 講 師：参議院議員 石田 昌宏 先生
7月14日	土	13:30～ 16:30	リーダーセミナー1	テーマ：看護の動向と 看護協会・看護連盟の連携 講 師：大阪府看護協会会长 高橋 弘枝 先生
9月30日	日	13:30～ 16:30	近畿ブロックポリナビ ワークショップ	担当県：兵庫県
10月27日 ～28日	土・日	27日午後～ 28日終日	看護管理者等	近畿ブロック看護管理者等政策セミナー 担当県：奈良県
11月17日	土	午後	第8回ポリナビワーク ショップin大阪	テーマ：広げよう看護の輪 講 師：看護を考える地方議員の会 会長 羽曳野市議会議員 松村なお子 先生
12月15日	土	午後	リーダーセミナー2 議員とのコラボ研修	テーマ・内容：未定
平成31年 1月19日	土	午後	新年互礼会 特別講演	テーマ：国政報告 講 師：参議院議員 石田 昌宏 先生
3月23日	土	13:30～ 16:30	看護管理者研修	テーマ：政策的事業を推進するために ～看護協会と看護連盟の 連携強化に向けて～ 講 師：日本看護協会会长 福井 トシ子 先生

※の研修は終了しております

研修会報告

診療・介護報酬改定について

平成30年2月3日(土)

テーマ「診療報酬改定」

講師:参議院議員 石田昌宏 先生

大阪府済生会富田林病院

訪問看護ステーション

古頃安美 高橋真理

今回「平成30年度診療・介護報酬改定について」の研修に参加させて頂きました。研修の中で理学療法士等の訪問看護の適正化の話がありました。

利用者の全体像を踏まえた効果的な訪問看護の提供を推進するために、訪問看護計画書を理学療法士等と共に考え作成することとありました。

当ステーションでも理学・作業療法士と共に連携を図り訪問していますが、訪問看護を利用せず訪問リハビリのみ利用している方が利用者全体の37%もいます。定期的にカンファレンスで情報交換をしていますが、実際に利用者を看護の視点で捉えられていないのが現状です。

今後は、それぞれが専門的な視点で関わり、ライフスタイルに合わせた在宅療養ができるように、看護師と理学療法士とで連携を図っていくことが必要であると改めて実感し、実践していくと考えます。

卒業生・新人研修 平成30年2月22日(木)

テーマ「看護連盟の活動を通して自立した看護師に!」

講師:日本看護連盟 会長 草間朋子

テーマ「看護連盟と青年部の活動」

講師:青年部 日高浩昭

診療・介護報酬改定について

平成30年2月3日(土)

テーマ「診療報酬改定」

講師:参議院議員 石田昌宏 先生

行岡医学技術専門学校

看護第1学科 佐竹大地

講演会に参加させて頂き、将来看護師になるためには、知識・技術が必要となります、誇りを持つことも大切なことだと思いました。

今回、仕事を続けていく上での悩みや、問題を教えて頂き、そういう職場に自分自身が身を置くことを思うと、背筋が引き締まる思いになりました。

日本の2025年問題や、人手不足の問題などいろいろな問題がありますが、その中で、いい看護がしたい、頑張り続けたいと思う時、やはりその思いを共有していく仲間が大切であるとも感じました。

ひとり、ひとりの力や声は小さいですが、看護の発展を思う時、声を大きくして、伝えていかないといけないとも思いました。

学ばせて頂きありがとうございました。



～「自律した看護職を目指して」の研修会に参加して～

山本裕子

私は今回の研修会に参加することで、今後の自分自身の働き方について考える良いきっかけになったと思います。

現在の医療に関する法律や制度は、私たちが普段から考えている現場の課題を明らかにし、看護協会や看護連盟などの組織に提言することで変化してきていることが分かりました。そのため、現場で働いている私たち一人ひとりが持つ考え方を提示していくことが重要なのだと思いました。

今まで、政治についてあまり関心を持っていませんでしたが、研修会に参加することで、より医療に関する政治活動や政策について関心を持ちました。また、自律した看護師とは、自らの行動に責任をとることができる看護師であるということを学びました。患者さん一人ひとりの状況にあった個別性のある看護を提供すること、常に自らの行動を振り返り客観的に評価することの重要性を改めて感じました。

そのため、これらを実践し看護師としてのプライドを持って働いていきたいと思います。

～理想的な働き方を考えて～

大阪みなと中央病院 前川 テル子



今回、大阪府看護連盟「看護管理者」研修で、大島敏子先生の「働き方改革」の講義を聴き「理想的な働き方」「自分自身は、どのような働き方をしたいか」等についてグループワークを行った。グループワークでは、「残務を減らし早く帰ること」が「理想的な働き方」で意見の合意を得た。看護師は、何でも抱え込む傾向があることから、残務の軽減には、他部門への役割分担が重要な課題である。「働きたい人が働きやすい職場風土」の実現に向けて管理者自らが率先して改革していく必要性を感じた。

講義の冒頭で、大島敏子先生が「看護連盟に入ってもメリットがない」と答える人がいると言っていた。私自身も何人もの方から同じことを聞いた。どのようなメリットを期待しているのだろうか。看護を専門職として働く人の労働環境の改善は、看護連盟の活動を通して看護界の発展に尽力した方々の活躍によって成し得たことである。このことを看護師個々に伝道し活動への理解と協力が得られるよう働き続けることが重要である。

平成30年度 日本看護連盟通常総会プログラム

平成30年6月5日（火）

会場：ザ・プリンスパーク タワー東京



11:30	開 場	
12:25	オリエンテーション	
12:30	開 会	
	物故会員への黙祷	
	挨拶 日本看護連盟会長	
12:50	来賓祝辞・来賓紹介	
	日本看護協会 会長 福井トシ子	
	自由民主党	
	厚生労働大臣 加藤勝信	
	文部科学大臣 林 芳正	
	前厚生労働大臣 塩崎恭久	
	看護問題小委員会委員長 田村憲久	
13:15	審議事項 第一号議案	名誉会員の推薦(案)
13:30	議長団選出	
	報告事項	1. 平成 29 年度 通常総会報告 2. 平成 29 年度 都道府県会長会等報告 3. 「平成 29 年度日本看護連盟活動計画」の実施報告 4. 平成 29 年度 決算報告 5. 平成 29 年度 監査報告
14:00	審議事項	第二号議案 日本看護連盟規約等改正(案) 第三号議案 平成 30 年度 スローガン(案) 第四号議案 平成 30 年度 事業計画(案) 第五号議案 平成 30 年度 予算(案) 第六号議案 選挙対策(案) 第七号議案 役員選出

新役員・退任役員挨拶
綱領宣言
連盟の歌齊唱
15:00 閉 会
休 憩
15:05～15:15 国政報告会 高階 恵美子
15:20～16:00 決起大会



会長21支部訪問

平成29年9月11日～平成30年3月29日

みんな生き生きと輝いて活動しています。



市西支部



府東支部



錦秀会支部



府北支部



市東支部



堺支部



府北東支部



堺ベル支部



和泉府中支部



府北西支部



枚岡病院支部



多根支部



千里中央支部



大阪警察病院支部



南大阪病院支部



市南支部



協和会支部



大道会支部



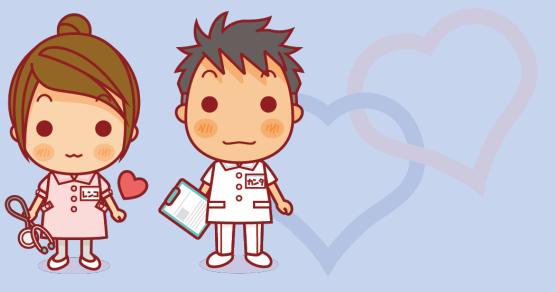
府南支部

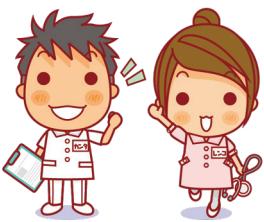


泉南支部



市北支部





お知らせ



祝



大阪府看護連盟会長表彰
おめでとうございます

氏名	支部・地区等 (役員時)	施設名
澤田ちえみ	市東支部	医療法人社団有隣会 東大阪病院
南 孝美	泉南支部	個人
宮地 緑	泉南支部	個人

編集後記

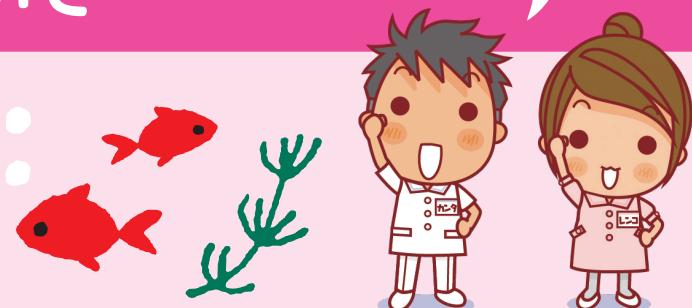
「石田まさひろを応援する会」入会活動を進めています。会員の皆様は、すでにご承知の事と存じますが、「知る」「伝え広め」「応援する」そして、期日前投票、選挙行動をおこす。目標10,000人をめざしています。皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。頑張りましょう。

Y.Y

「石田まさひろを応援する会」 の入会について

入会しましょう!!

石田まさひろ議員は来年の参議院議員選挙の組織内候補予定者です。会員の皆様のお手元には入会申込書が届いていますか？ご入会いただけましたでしょうか。ぜひ入会して応援しましょう。



これからの医療の進歩を見据え、
「生きるためのがん保険」を
新しくします。

アフラックは
がん保険
契約件数
No.1

＼NEW／
**生きるための
がん保険**
Days 1



＼NEW／
女性特有のがんにも手厚い
**生きるための
がん保険**
Days 1

＼NEW／
あなたの保障を最新化
**生きるための
がん保険**
Days 1 プラス

■募集代理店（アフラックは代理店制度を採用しております）

株式会社
トータル保険サービス
大阪営業第三部

TEL 0120-06-5901
FAX 06-6344-5380

〒530-0003
大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル7階

（引受保険会社）

「生きる」を創る。

Aflac

アフラック
近畿法人営業部
〒530-0057 大阪市北区曾根崎2-3-5
梅新第一生命ビル6階
TEL 06-6206-3607 Fax 06-6312-7355

AF広宣課-2018-5002-1805010 1月12日



看護の夢を実現させるのはあなたです！

現場の声を国政に反映させましょう

日本看護連盟
5,000円

年会費 8,000円
賛助会員 1,000円
学生会員 無料

大阪府
看護連盟
3,000円

平成30年度の会員入会を受け付けております

平成30年度目標会員数
10,000名

